

令和8年度 八王子市立由井第二小学校 学校経営計画

【学校教育目標】 「くふうする子 はげまし合う子 じょうぶになる子」

【目指す学校像】

- (1)「考え工夫する子」が育つ学校
- (2)「自分を大切にする子」が育つ学校
- (3)「人を大切にする子」が育つ学校
- (4)健康・安全にすごせる学校
- (5)地域とともにある学校
- (6)働きやすい学校

中期的目標	中期的方策
(1) 考え工夫することができる児童の育成	・不断の授業改善
(2) 児童の自尊感情、自己肯定感の向上	・達成感・充実感をもたせる
(3) 児童相互の認め合い	・互いが認め合える場づくり ・互いに褒められる機会づくり
(4) 元気で、安心できる学校生活	・体育授業の充実 ・不登校未然防止 ・想定を広げた安全指導 ・いじめ未然防止、早期発見
(5) 地域との持続可能な連携	・地域への情報発信 ・地域人材の積極的な活用
(6) 地域における幼保小中の一貫した教育の確立	・由井中との情報共有及び連携事業への積極的参加 ・幼保小連携事業の活性化
(7) 全教職員の心理的安全性を高める	・なんでも話し合える職場の雰囲気づくり ・助け合えるチームとしての学校

【令和8年度の目標と取組】

<p>1 「考えくふうする子」を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育活動全てにおいて必ず考え工夫する場面を入れる。 ② 授業の振り返りの場面での評価の観点として「考え工夫できたか」を入れる。 ③ 授業では、一人で考える場面を設定する。 ④ 授業では、複数で考えを出し合ったり、話し合ったりする場面を設定する。 ⑤ 自分の考えを理由を添えて説明させる。 ⑥ 児童が主体的に考え工夫するような題材、教材、資料、発問、問題を工夫する。 	<p>指針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業観察等における自己評価 ○学力調査における思考力、判断力、表現力の結果
<p>2 児童一人一人を大切に</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 全教育活動において、「まとめ」の時間を取り、「活動のまとめ」と「内容のまとめ」を必ず行い、児童に達成感を与える。 ② 教員は児童理解を深め、一人一人に寄り添った指導、一人一人への評価を行う。 ③ 児童一人一人の学力の向上に努める。 ④ いじめ対策委員会、いじめアンケート等により、未然防止、早期発見、早期対応、組織的対応に努める。 ⑤ 「八王子市立学校における不登校児童・生徒の出席の取り扱いに関するガイドライン」に則り、児童の社会的自立を念頭に置いた不登校対応を進める。 ⑥ 全教員が特別支援教育を実施し、児童それぞれに適切な支援をする。 	<p>指針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童による意識調査 肯定的意見 90%以上 ○学校関係者評価 いじめ防止 85%以上
<p>3 相互に認め合える児童の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 授業等では個人での問題解決の後に必ず互いの考えを交流する場面をつくる。 ② 授業や行事において、協力して成し遂げるような協働的な活動を行う。 ③ 全教育活動における道徳教育の充実と人権教育の充実に取り組む。 ④ 互いに励まし合ったり、互いに認め合ったりする声かけなどの発信を促進する。 ⑤ 由井二つ子班活動等を通して、学年、性別などを越えた皆仲の良い学校にしていく。 ⑥ 参加型あいさつ運動を通して、 ⑦ 声を掛け合うことが当たり前な学校にしていく。 	<p>指針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業観察における評価 ○児童の授業のアンケート 肯定的評価 90%以上 ○道徳授業地区公開講座の出席者数
<p>4 安全そして健康な学校生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 体育科授業のOJTを実施し、体育科授業の充実を図り、体力の向上、健康増進を図る。 ② 「自らの命は自ら守る」防災教育の充実 ③ 様々な事態を想定した避難訓練の計画・実施 ④ 一言指導による交通安全、生活安全を全校で実施 	<p>指針</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校関係者評価 生活指導 ○避難訓練における評価

5 地域、近隣校等との連携を一層強化する ① 地域、保護者への丁寧な情報発信 ② 学校運営協議会を通じ、地域からの人材活用、学校の地域への開放を活性化させる ③ 学校の開放と地域とのより強い結びつきを図る ④ 由井中学校及び近隣小学校との連携、情報共有を深め、交流活動において積極的な参加を促す ⑤ 近隣保育園との連携を深め、スタートカリキュラムの一層の充実を図る	指針
	○学校関係者評価 地域運営学校 ○由井中学校における催しの参加状況

6 教職員の心理的安全性を守る ① 機嫌のよい職員室をつくる ② 職員同士があいさつをすすんでする ③ 休暇を取りやすい職場づくり ④ チームで問題に対応し、チームで乗り越える ⑤ なんでも相談できる雰囲気づくり ⑥ 退勤時間の管理	指針
	○校内年度末評価 ○超過勤務状況

【令和8年度の重点目標と取組】

1 不断の授業改善 (1)校内研究における国語科文章読解指導の向上及び研究のやり方、考え方を学ぶ (2)校内 OJT の計画を立て、本校教員の実態に合った研修会を実施する (3)校外における研究への参加促進 (4)相互の授業観察の促進 (5)管理職による授業観察の頻度を上げる	指針
	○授業観察

2 高学年における教科担任制の実施 (1)1人2教科、年間を担当する (2)複数回実施の授業における授業力の向上 (3)教材研究する教科数の減少	指針
	○教職員の年度末評価

3 児童の読書活動の促進 (1)年間読書量の目標の見直しを行い、より多くの目標達成者を出す (2)学級文庫の充実(中央図書館による貸出や購入も) (3)「すきま読書」のすすめ(本バックの確認) (4)「読書週間」を「本気の読書週間」へ (5)読み聞かせ活動をより拡大させる	指針
	○年間読書量目標達成者 5 割

4 探究する児童の育成 (1)総合的な学習の時間の充実(指導教諭による OJT 及び相談の確実な実施) (2)夏季休業中の探究について、担任及び保護者の確認をする (3)5年宿泊行事と総合的な学習の時間との連携 (4)「探究する国語学習」の実践 (5)問題解決型、課題解決型学習の展開	指針
	○授業観察

5 働き方改革 (1)超過勤務時間の管理 (2)講師時数増による持ち時間減少 (3)外部の人的、物的資源の利用増加 (4)人材育成の充実	指針
	○年度末評価(教職員自由記述)

6 地域と密な連携 (ウィンウィンな関係) (1)学校運営協議会委員、安全ボランティアとの教職員及び児童との顔合わせ (2)学校運営委員会副委員長との綿密な打ち合わせ (3)学校運営協議会開催の改善 (4)片倉町会との連携強化 (5)地域子ども会との連携の模索	指針
	学校運営協議会における委員からの意見